# 決算報告書

2019 年度

2019年04月01日 2020年03月31日

本文書は、決算書の形で、第2四半期の決算報告を出力したものです。 文書内の期間がすべて2020年03月31日までとなっていますが、 実際は2019年09月30日までとなっています。

株式会社東雲火山

中央区湊三丁目4番8号 ウェルシャン築地701

# 貸借対照表

### 2020年03月31日現在

株式会社東雲火山 (単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	4,418,280	【流動負債】	299,266
現金及び預金	4,418,280	役員借入金	241,056
【固定資産】	118,400	預り金	58,210
有形固定資産	118,400	【固定負債】	2,718,233
工具器具備品	118,400	長期借入金	2,718,233
		負債の部合計	3,017,499
		純資産の部	
		科目	金額
		【株主資本】	1,519,181
		資本金	1,000,000
		利益剰余金	519,181
		その他利益剰余金	519,181
		繰越利益剰余金	519,181
		純資産の部合計	1,519,181
資産の部合計	4,536,680	負債及び純資産の部合計	4,536,680

## 損益計算書

### 2019年04月01日 ~ 2020年03月31日

株式会社東雲火山 (単位:円)

科目	金	額
【売上高】		
売上高	3,672,000	
売上高 計		3,672,000
売上総利益		3,672,000
【販売管理費】		
販売管理費 計		2,901,271
営業利益		770,729
【営業外収益】		
受取利息	17	
営業外収益 計		17
経常利益		770,746
税引前当期純利益		770,746
【法人税等】		
法人税・住民税及び事業税	5,801	
法人税等 計		5,801
当期純利益		764,945

# 販売費および一般管理費明細書

### 2019年04月01日 ~ 2020年03月31日

株式会社東雲火山 (単位:円)

科目	金	額
役員報酬	1,400,000	
法定福利費	161,728	
広告宣伝費	60,000	
接待交際費	215,464	
旅費交通費	51,139	
通信費	24,184	
消耗品費	350,432	
水道光熱費	42,463	
諸会費	18,000	
支払手数料	2,771	
地代家賃	207,000	
租稅公課	20,600	
減価償却費	346,120	
雑費	1,370	
販売管理費 計		2,901,271

# 株主資本等変動計算書

# 2019年04月01日~2020年03月31日

(単位:円)

株式会社東雲火山

		株主資本										評価·換算差額 等	新株予約権	純資産合計
		資本金	新株式申込証拠 令	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	自己株式申込証拠令	11/122	7		
			1	資本準備金	その他資本剰余	利益準備金	その他利益剰余金							
					il e		別途積立金	繰越利益剰余金						
示道。	当期首残高	1,000,000						-245,764			754,236			754,236
	株 新株の発行 主													
変動額	養 特別償却準備金 積立て													
	特別償却準備金 取崩し													
	剰余金の配当													
	剰余金の配当に 伴う利益準備金 の積立て										_			
	当期純利益							-30,309			-30,309			-30,309
	自己株式の取得													
<u> </u>	株主資本以外 (純額)													
	100							606,06-			-30,309			-30,309
三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	当期末残高	1,000,000						-276,073			723,927			723,927

## 個別注記表

### 2019年04月01日 ~ 2020年03月31日

- 1. この計算書類は、「中小企業の会計に関する指針」によって作成しています。
- 2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記特になし
- 3. 貸借対照表に関する注記特になし
- 4. 株主資本等変動計算書に関する注記 特になし
- 5. 重要な後発事象に関する注記

(受託案件の開始)

平成31年4月より、株式会社スターファクトリーとの受託開発業務を開始。 5月より売り上げが計上され始める。 株式会社アシュマド、株式会社TVTとの業務も順次開始。

(組合への加入)

平成31年6月より、東京商工会議所に加盟。

(ベトナムとの協業の開始)

令和元年9月よりベトナム側のTran Van Truongと協力し、ベトナムと協力しての開発を開始。 9月より作業発生、10月より支払い発生予定。